



T d



災害伝承 DATA

所在地：諏訪市と伊那市の境にある山

標高 1,651m

緯度・経度：北緯 35 度 58 分 03 秒

東経 138 度 05 分 36 秒

伝承形式：伝説

種類 / 要因：土石流 / 土石流

災害発生：令和3年9月5日

建立時期：不明

指定等：なし

周辺地形：丘陵地・扇状地



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

守屋山に雲がかかると、ふもとの地方に雨が降るといふ気象現象は、古くから言い伝えられ気象の予知にも用いられており、人々は、この山を神の山として信仰しています。

周辺案内

神長官守矢資料館では、諏訪平の歴史を知ることができます。諏訪大社前宮から国道152号(通称杖突街道)を高遠方面に向かうと峠に展望台があって、茅野市、諏訪市を眼下に見下ろせる景色の良い場所です。前宮から諏訪市方面へ向かうと1km半ほどで諏訪大社上社本宮があります。